



NO. 133

6
55

おもな内容

- 新広域市町村圏計画はじまる…2-3ページ
- 食生活改善連絡協議会……………4ページ
- “衆・参同日選挙”を執行……………5ページ
- 鹿塩郷土史研究クラブ……………6-7ページ
- 下麻生婦人会が非行防止懇談…8-9ページ
- 本町が人権モデル地区に……………11ページ

発行・岐阜県川辺町 ■編集・川辺町役場企画室 ■印刷・四橋印刷KK

元気にテクテク 町内一周歩け歩け大会

町内一周歩け歩け大会が五月十八日おこなわれました。三歳の幼児から七十歳をこえるお年寄りまで百五十余人が参加、山道を歩いたりして自然を満喫しました。この日は西小をスタート、山川橋、川辺大橋を渡つて北小でひと休み。昼食をとり、フォーランダンスをして楽しんだあとゴールの西小へたどりつきました。



『新・広域市町村圏計画』はじまる

村巻市町

加茂・可児は運命共同体

広い視野の地域づくりを

本町は、美濃加茂市と加茂、可児両郡十町村で構成している「可茂広域市町村圏」に属しています。この圏域で、ごみやし尿処理、消防、診療所など、広い地域にわた

本町は、美濃加茂市と加茂、可児両郡十町村で構成している「可茂広域市町村圏」に属しています。この圏域で、ごみやし尿処理、消防、診療所など、広い地域にわたる業務に取り組んでいます。

本町には可茂消防事務組合の出張所があり、消防・救急業務に活動しています。消防署員十人が業務に従事、水そうつき消防車、救急車各一台を備えています。

人間性の回復 雇用対策を

「広域市町村圏計画」が策定されたのは、昭和四十四年。生活様式の都市化、日常行動範囲の広がりなどによつて、広域行政体制の整備が必要と、さけばれるようになつたからです。そして、この計



ごみ処理も広域市町村圏でおこなうたいせつな事業のひとつ=中川辺で

ごみ処理や

る仕事を共同処理するわけです。

消防業務を

消防事務組合、加茂休日急患診療所組合などをつくり、数多くの事

共同
處理

業にとりくんでいます

きない問題が、たくわんでくるようになりました。そのため、近隣市町村がたがいに力をあわせ、広い視野に立った地域づくりをしていくべ、という動きができるました。これが「広域市町村圏計画」です。本年度からは同計画をさらに一歩前進させた「新・広域市町村圏計画」がスタートしました。行政への要求が多様化している今日、広域行政の重要性は、ますます大きくなつたといえ
るでしょ。

昭和55年6月10日発行

画は市町村共同事務処理システムをつくりあげ、地域社会づくりに成果をあげました。

そんななかで、本年度から「新広域市町村圏計画」がスタートしました。この計画は、先の「広域市町村圏計画」以後の時代の動きに対応し、資源の有限性の認識、人間性の回復、行政需要の高度化・多様化、雇用対策の強化などを

盛りこんだものです。

五十六年度から六十五年度まで十

年間の基本構想を策定するほか、六十年度まで五年間の基本計画、

総合運動公園

検討 設立などを

同計画推進の母体は、可茂地区の市町村で構成する可茂地域広域行政推進協議会。本年度末までに

五十八年度まで三年間の実施計画を策定します。

基本構想では▽総合運動公園の設立▽総合病院の建設と休日診療体制の確立▽高校、大学、養護学校の設立――など、あらゆる分野での充実を検討していきます。

広域行政施設の紹介

◇可茂衛生施設利用組合 し尿

処理施設、ごみ処理施設、不燃物処理施設、火葬場施設からなる。

し尿処理施設では日量二百四十七キロリの処理が可能。また、ごみ処理施設では同百五十ト、不燃物処理施設の鉄くず類圧縮機では同二トの処理ができる。美濃加茂市

牧野一九一二の二

◇可茂消防事務組合 美濃加茂

市に中署、可児町に南署があるほか、川辺、富加、八百津、御嵩の四町に出張所がある。消防ポンプ車十二台、無線指令車二台、救急車八台、はしご車、化学消防車、救助工作車各一台を持つ。本町の場合、五十三年一年間で火災、訓

災にひと役買っている。中川辺で

練などのため、二十一回、延べ五

十五人の署員が出動している。本部は美濃加茂市加茂川町七一七。

◇可茂公設地方卸売市場組合 昨年五月に開場した可茂公設地方卸売市場の管理・運営にある。

同卸売市場は敷地面積約四万五千平方メートル、鉄骨づくりの卸売場のか、冷蔵庫、関連商品卸売場などが完備している。美濃加茂市と加茂、可児両郡十町村に生鮮食料品を供給、同地域約十五万人の台所を預かっている。可児郡可児町川合六三六。

◇加茂休日急患診療所組合 休

日に急病になつた人で、応急処置を必要とする患者の診療にある。診療科目は内科と小児科、診療日は十二月三十一日から一月三日までを除いた毎日曜日と国民の祝日。本町の場合、五十四年度は八十六

人が利用した。全体では千三百十七人、診療日数六十四日、一日平均患者数は二十・五人だった。美濃加茂市太田町一九一六(仮設)。

◇可茂都市視聴覚教育協議会 社会教育、学校教育充実のため、視聴覚教材や教具の貸し出しなどをおこなう。同協議会所有のフィルム、スライドなどの利用件数は年々ふえており、五十三年度は八百七十七件、観賞延べ人数は五万四千四百九十二人にのぼっている。

美濃加茂市古井町二六一〇一。 ◇中濃体育館組合 美濃加茂市にある中濃体育館の管理・運営をおこなう。同体育館は鉄筋コンクリート造り、地下一階、地上三階建てで、建築延べ面積は五千四百十・五七平方メートル。競技場、サーキットトレーニング室、柔剣道場などの施設を有し、バスケットボール、バレーボール、卓球など各種スポーツが楽しめる。美濃加茂市

資料づくりのアンケートにご協力を

「可茂地域広域行政推進協議会」では、六十五年を目標とした基本構想を策定するにあたつ

ての資料にするため、圏域内の五千人を対象に六月中旬にアンケート調査をおこないます。

本町では選挙人名簿から無作為抽出で選んだ三百五十人が対象になります。選ばれたかたは、アンケート用紙への記入について、ご協力をお願いします。



よりよい食生活めざし

食改連絡協 健康な町づくりにひと役



塩分のとりすぎは心臓病、高血圧、ジン臓病などを誘発し、糖分のとりすぎは糖尿病、タンパク質の不足は発育不良、身体機能の不全を招くなど、毎日の食事と健康は、深いつながりを持つています。食生活改善連絡協議会（井戸芳子会長・六十九人）では、健 康づくりのため、よりよい食生活をめざして研究を続けています。

同協議会は、教育委員会が文化講座のひとつとして四十七年四月

その後、教室の修了生が集まって、家庭での食生活改善をはかるため、栄養について研究し、協議会

五十年四月に協議会が誕生しまし

た。これまでにお開講した栄養教室が母体になつ

た。

研究会で習い覚えた食生活に関する知識を、各家庭に浸透させることが同協議会の大きな仕事。そ のため、会員を地区ごとに八つの班にわけ、各地区ごとに講習会が開ける体制もいちおう整つていま

す。しかし、それをする場がないことが、協議会の悩みのタネ。

そこで、

活動で得た知識を、広く町民に普及させることを目的としています。そのため▽栄養講習会の開催▽地域でのグループ活動▽町の食生活改善事業への協力▽研究会開催――といった事業をおこなうことにしています。実際的な活動として

は、食習慣アンケート調査の実施、健康展の開催、キッチンカーによる巡回指導などを、これまでにおこなつきました。

「協議会本来の目的をはたすた

老人食のつくり かたなどを計画

食改連絡協が総会

食生活改善連絡協議会はこのほど、商工会館で五十五年度定期総会を開きました。同連絡協議会前会長の加納奈加子さんが体験発表をしたあと、五十四年度歳入歳出決算報告、五十五年度事業計画の決定などをおこないました。

同連絡協議会は、本年度は「わ

たしたちの健康はわたしたちの手で」をあいことばに、実行目標として▽緑黄野菜、カルシウム、乳製品を食べてバランスのとれた食生活をする▽白砂糖、塩分、白米の“三白”減少に努める▽成人病予防検診に参加する――ことを申しあわせました。

また本年度は栄養士を招いて、オーブンや乳製品を使った料理づくりの実習、精進料理の会食、老人食のつくりかたなども計画しています。

定期総会終了後、岐阜女子短大助教授、森基子さんが「これから改善連絡協議会員ら川辺中で

“衆・参同日選挙”を執行

6月22日 清き1票を有効に



“衆・参同日選挙”を控えて立候補者
看板を立てる町職員=中川辺で

投票は午前7時～午後6時

投票用紙をおまちがえなく

投票時間は、これまでの選挙と同じく午前7時から午後6時まで

投票用紙の色は、衆院選は淡緑色、最高裁判官国民審査は淡緑色、参院選地方区は薄黄色、同全国区は白色です。まちがいのない

投票日には、おくばりした投票所の入場券を持参してください。

今度の選挙の有権者は、三十五年六月二十三日までに生まれた満二十歳以上の人で、ことし二月二十八日以前から町に住民登録がしてある人です。

代表者を選びましょう。

二十一日、初の“衆・参同日選挙”となりました。この二つの選挙は、八〇年代はじめての選挙です。清い一票があるよい政治、よい暮らしを築くのです。わたしたちの生活を豊かにし、住みよい郷土を築くため、りっぱな国政の

**不在者投票は
6月21日まで**

目や手が不自由で自分で字が書けない人、または字を知らない人は代理投票ができます。投票所で係員に申していただければ、秘密を守つてかわりに書いてくれます。

【身体障害者】 身体障害者手帳に両下肢（し）、体幹の障害なら一級または二級、心臓、ジン臓あるいは呼吸器の障害なら一級または二級と記載されている人。

在者投票ができます。郵便による不在者投票ができるのは、次の人に限ります。

【戦傷病者】 戦傷病者手帳に両下肢、体幹の障害なら特別項症を得ない理由で投票所へ行けない人は、あらかじめ役場で不在者投票ができます。この場合は、印鑑を持つてください。

不在者投票は、参院選は五月三日から、衆院選は六月二日から、最高裁判官国民審査は六月十二日から、それれ二十一日まで、午前八時半から午後五時まで、土、日曜日を問わずつけています。

郵便による不在者投票をすることができるのは、六月十八日までに投票用紙などの交付を請求しなければなりませんが、その前に「郵便投票証明書」の交付をうける必要があります。これらの手続きははやめにしないとまにあいませんので、注意してください。

**郵便によつて
不在者投票も**

重度の身体障害者および戦傷病のため歩行困難な人は、郵便で不

八時三十分から西小講堂でおこなうことになりました。この日は一部の町職員を除いて、ほとんどの職員が開票事務に従事します。平日のため、町のみなさんにはたいへん迷惑をおかけすることと思いますが、ご協力をよろしくお願ひします。

**開票は翌日
西小講堂で**

今度の衆院選、最高裁判官国民審査、参院選の開票は、全國いっせいに投票日翌日と決まりました。

本町でも、六月二十三日午前



平曾山頂のしめなわはりかえを昨年からはじめました。ことしひりかえたものは長さ14メル、直径12センで、昨年よりひとまわりりっぱになっています



春日神社に保存されていた古文書約四百点を整理しました。当時の暮らしを知る貴重な手がかりとなるだけに、たいせつに保管していく考えです

あることの文化財を守る

鹿塩郷土史研究クラブ

荒れはてたまま放置されている石仏、だれも足を踏みいれなくなつて忘れられた存在の名勝・史跡——。これらの文化財を掘りおこし、後世に伝えようと立ちあがつたのが鹿塩郷土史研究クラブ（井戸喜一会長）です。同研究クラブでは、これまでに同地区春日神社に残されていた古文書の整理、奇岩“重ね岩”的しめなわはりかえ、同地区ゆかりの大嶋家の碑の建立など、幅広い活動を展開してきました。今月は、同研究クラブ活躍の足跡を写真で紹介してみました。

史研究クラブ（井戸喜一会長）です。同研究クラブでは、これまでに同地区春日神社に残されていた古文書の整理、奇岩“重ね岩”的しめなわはりかえ、同地区ゆかりの大嶋家の碑の建立など、幅広い活動を展開してきました。今月は、同研究クラブ活躍の足跡を写真で紹介してみました。

(7)

昭和55年6月10日発行



研究クラブ員だけでなく婦人会員らにも歴史の勉強を、と地区内にある史跡の見学をいっしょにおこないました



鹿塩の雄鳥川ぞいにある地蔵尊が建てられてから300年。研究クラブ員や地元の人たちもで供養祭をおこないました



研究クラブ発足後の活動第1弾が「大嶋御用」の碑の建立。江戸時代、旗本大嶋家の御用人だった若井伝兵衛の屋敷跡を示すものです

青少年の非行防止について熱心に話しあう
下麻生婦人会員ら 同地区公民館で

非行防止いかに

下麻生婦人会が話しあい



下麻生婦人会は五月二十四日夜、同地区公民館で支部総会を兼ねた非行防止懇談会をおこないました。同地区的婦人会員は年代が若く、小中学の生のこどもを持つ人が多数います。それだけに青少年の非行問題に対する関心も高く、町の教育関係者らの話に熱心にきいていました。

この日は、同地区婦人会員約五十人が出席、助言者として矢田元雄教育長、福井弘北小校長が参加しました。まず「親の知らないところで」と題した映画を観賞、親の接したひとつで、よりよき方向へ立ち直つていつたこどもと、転落への道をたどつていつたこどもを対比させ、親の役割のたいせつさを考えあいました。

少年非行の粗暴化、凶悪化にともない、ややもすると「万引などはまだ軽いほうだ」というような錯覚に陥る傾向がありましたが、万引は、ほかの非行への入り口になる可能性がきわめて高く、たいへん危険です。

下麻生婦人会では、これらの目標に「地域の青少年と交流しよう」の一項をつけ加え、独自の活動を展開していくことにしていました。成県民会議では慢性化、一般化した観点から、青少年育

最近の万引行為は、その動機が経済的に追いつめられての犯行といった「生活型」ではなく、遊びとスリルを求めての「遊び型」となっています。

【家庭では】
昨年中に県下で補導された刑法犯少年の八〇・一%は窃盗で、そのうち三七・七%は万引です。万引行為は、その動機が経済的に追いつめられての犯行といった「生活型」ではなく、遊びとスリルを求めての「遊び型」となっています。

【学校では】
昨年中に県下で補導された刑法犯少年の八〇・一%は窃盗で、そのうち三七・七%は万引です。

【学校】
親の顔を正視できなくなり、視線をはずし、時々チラッと盗み見するようになります。

【友人】
今までの仲間を敬遠し、まったく別のグループと交際するようになります。

【電話】
友達からひんぱんに電話がかかるようになる。電話に敏感になり、だれよりも早く電話口にでたり、ヒソヒソと長話をすることになる。

【外出】
「友達の家には電話

万引にストップを

県民会議が対応策練る

しつつある少年の万引に歯止めをかけるため、先ごろ「少

年非行(万引)防止懇談会

を開催、それぞれの分野での

対応策を次のとおり申しあわせました。

放任におちいることなく

あなたかく見守つてやることで

あります。

そこでの前兆があります。そこで、そのチエックポイントを紹介します。次のように兆候があらわれたら要注意です。しかし、子どもを頭から疑つてかかるこ

とも感心しません。要是は子どもの人格をじゅうぶんに認めながら、過度な放任におちいることなくあなたかく見守つてやることで

こんなときは要注意

地域ぐるみの防止策を

【商店】
万引を誘発する死角を化する。

【学校】
教育サイドに立った積極的な生活指導、校外補導を強化する。

【外出】
友達の家には電話

年齢別にみると、五百十人の犠牲者の半数、二百五十五人が就学前の児童です。このうち八割近くが二百三人が用水堀や海、川、池などに転落して亡くなっています。

そのほか、こどもを水の事故から守るために、とくに次のような点

懇談会では「すべて学校の責任にしてしまはず、家庭でもそれなりの役割をはたすことが必要」「父親の権威というものを、母親がこどもに教える」「他人のこどもでもビン

ビシしかる」「いいことをしたらどんどんほめる」「こどもに不審な点があれば、すぐ教育委員会や学校へ知らせる」——ことなどが話しあわれました。

水難事故にご用心

保護者がしつかり監視を

毎年六月を迎えると、こどもの水の事故がふえはじめ、夏休みを含む六一八月の三ヶ月間は、一年のうちでも水による犠牲者が最も多い時期です。

6月—8月
に最も多く

毎年六月を迎えると、こどもの水の事故がふえはじめ、夏休みを含む六一八月の三ヶ月間は、一年のうちでも水による犠牲者が最も多い時期です。

就学前の幼児が半数も

毎年六月を迎えると、こどもの水の事故がふえはじめ、夏休みを含む六一八月の三ヶ月間は、一年のうちでも水による犠牲者が最も多い時期です。

毎年六月を迎えると、こどもの水の事故がふえはじめ、夏休みを含む六一八月の三ヶ月間は、一年のうちでも水による犠牲者が最も多い時期です。



こどもの水難事故が心配な季節。わが子の行動には常に目を光らせて、危険な場所へは近づかせないように=上川辺で

に注意しましょう。

▽家の近くに、ため池や用水堀などが危険な状態のまま放置されているときは、所有者や管理者に伝えて、サクやフタなどをしてもらう。

▽雨がふったあとなどは、川や波にさらわれて亡くなっています。

▽水辺にいるときは、こどもから目を離さないようにする。

▽こどもだけで危険な水辺で遊んでいるのを見かけたときは、ひと声かけて注意し、安全な場所で遊ぶようにさせる。

▽シンナー・接着剤・病気でもないのにマスクやガーゼ、ドリンク剤のびんを持ち歩く。生理性でも頭痛でもないのに、鎮痛剤を飲んでいる。

小学生の場合は、百九十七人のうち、水泳中や魚をとつて遊んでいるうちに深みにはまってしまつたケースが最も多く、八十一人。次いで、通行中や水遊び中の転落が四十七人となっています。

中学生では、五十八人のうち約半数が水泳中に深みにはまつたり、波にさらわれて亡くなっています。

危険な場所は 保護者同伴で

このような水の事故の約七割が、保護者や同伴者がそばにいないときにおきています。この時期は、とくに水遊びをすることが多いので、ふだんからこどもの遊び場所を知つておき、危険な場所にはこどもたちだけで行かせないようにするなど、保護者の心くばりが必要です。

このように水の事故の約七割が、保護者や同伴者がそばにいないときにおきています。この時期は、とくに水遊びをすることが多いので、ふだんからこどもの遊び場所を知つておき、危険な場所にはこどもたちだけで行かせないようにするなど、保護者の心くばりが必要です。

改善する。

▽監視鏡を設置する。

▽混乱時間帯、万引多発時間帯には、店員や保安要員の重点的な増員配置をする。

▽来店した不審な少年に対する

る事前の積極的な声かけにより、自制心を呼びおこせる。

▽もし万引きを見つかったり、外泊する。

▽協力して早期に非行の芽をつむために、学校や家庭に連絡する。

がない」と言って、連絡先を明らかにせず外出したり「勉強に行く」と言って、制服すがたででかけ、外泊する。

▽帰宅時間いろいろと理由をつけて、学校や塾からの帰り時間が不規則になる。

▽衣類・品物 友達に「お古をもった」「借りた」「預かった」などと言って衣類や品物を持ち帰つたり、貸し借りがひんぱんになる。

▽金遣い 金遣いが荒らくなったり、金を持ちだしたりする。「金を貸した」「落とした」と言つて、よくなくすようになつたり、とつぜん小遣いの増額を要求したりする。

▽シンナー・接着剤・病気でもないのにマスクやガーゼ、ドリンク剤のびんを持ち歩く。生理性でも頭痛でもないのに、鎮痛剤を飲んでいる。

▽カバン＝薄手のカバンにかえたりする。中身はからっぽ▽定期入れ見知らぬ人の名刺や質札がはいついたりする▽小物＝ポケットの中に喫茶店のマッチ、たばこ、ライターなどがはいつている。

▽部屋 「勉強したいから別棟に勉強部屋を建てほしい」とか「自分の部屋のかぎをつけたい」と強く要求するようになる。

田舎の絵画伯がんばる



思い思いの場所に陣どって画用紙に絵
筆を走らせる参加者ら=西柄井で

【町長賞】△児童・生徒 熊沢
橋本由美(西小六年) 市原直美

【商工会長賞】△児童・生徒 吉田愛(西小三年)
池田尚子(川辺中一年) △一般
杉山光春

【商工会长賞】△児童・生徒
木下好克(北小一年) 佐伯まさか
ず(同) 上田直子(同二年) 佐伯
孝幸(同三年) 熊田順子(同四年)
野中英敏(同五年) 朝日悟(西小
一年) 渡辺剛(同二年) 和田正道
(同三年) 渡辺奈保美(同) 渡辺
沢清

【川辺郵便局長賞】△児童・生
徒 星野まみ(西小一年) 右田茂
(同) 山田容子(同二年) 渡辺真

【川辺郵便局長賞】△児童・生
徒 久美子(同) 井戸由香(同) 道家
教信(同四年) 山田隆徳(同五年)
紅谷哲央(同六年) 井上昭彦(川
辺中三年) △一般 井戸静江、木
下てるみ(同) 山田美由紀(同
四年) 篠田大輔(同) 熊田浩(同
五年) 平岡典子(同六年) 小栗真
紀(東小二年) 村瀬清美(北小五

【大垣共立銀行賞】△児童・生
徒 前島るみ(西小一年) 松岡克
恵(同) 杉山友季子(同二年) 朝
日正彦(同三年) 村山亮子(同
小一年) 加藤けいじ(同) 西垣た
かひろ(同二年) 安江尚生(同)
村瀬妙子(川辺中一年) 田中久美
子(同) △一般 野中靖子、桜井芳敏、
柳川桂一

商工会青年部(石井幸太郎部長)
主催の第三回親子写生大会がこの
ほど、西柄井の雄鳥川周辺で開か
れました。大会には小中学生のほ
か、父兄や幼児ら約四百五十人が
参加、ポカポカ陽気のなかで、せ
つせと絵筆を動かしていました。

【町長賞】△児童・生徒 佳子(西小五年) 橋本美千代(川
辺中二年) △一般 浅野米子
【県商工会連合会長賞】△児童
・生徒 可児景子(西小三年) 平
岡文子(川辺中二年) △一般 山
口京子

【教育長賞】△児童・生徒 今
井孝行(西小二年) 横山美和子(川
辺中一年) △一般 加藤孝司
【教育委員長賞】△児童・生徒
森豊生
【こども育成連絡協議会長賞】
△児童・生徒 田原佳代子(西小四年)
木沢克哉(川辺中三年) △一般
佐藤康一(同) 山田豊隆(同六年)
佐伯直美(北小二年) 熊田てつや
(同三年) 山田敬子(川辺中一年)
佐藤康一(同) 山田豊隆(同六年)
佐伯直美(北小二年) 熊田てつや
(同三年) 山田敬子(川辺中一年)
▽一般 日下部雅子、高田久美枝
徒 小川大悟(東小一年) 山田幸
人(同六年) 田原ともみ(西小一
年) 田口弥生(同二年) 道家克典
(同) 平岩明憲(同四年) 西村三
治代(同五年) 今井のり子(同)
坪内てつや(北小三年) 山口潤(同)
佐伯文代(同) 林正和(同四年)
丹羽隆代(川辺中三年) △一般
星野清美、大竹栄子

【さくらクレバス賞】△児童・
生徒 奥田恵美(西小一年) 座間
ともみ(同二年) 渡辺忍(同三年)
井戸一樹(同) 南一枝(同) 渡辺
綾子(同) 右田博之(同) 宮田貴
之(同四年) 成瀬修子(同) 高田
哲二(同五年) 加藤太一郎(同)
加藤香代子(同) 日下部泰久(同)
六年) 今井雅代(同) 木村えり(北
小一年) 加藤けいじ(同) 西垣た
かひろ(同二年) 安江尚生(同)
村瀬妙子(川辺中一年) 田中久美
子(同) △一般 野中靖子、桜井芳敏、
柳川桂一

町長賞には
熊沢さんら 家族づれでにぎわう

親子写生大会

紀(同三年) 遠藤直樹(同四年)
渡辺香(同五年) 關伽井史子(同)
日下部一恵(同六年) 野中孝紀(東
小二年) 馬場由知(北小三年) △
一般 日下部和宏、有本玉枝
生徒 橫山栄作(西小一年) 田原

健一郎(同) 今井千枝子(同) 關
伽井ゆき(同二年) 篠田伸子(同)
森雅生(同三年) 渡辺保彦(同)
西垣あけみ(同) 桑田敦子(同)
佐々木規裕(同四年) 佐伯典子(同)
紅谷謙治(同五年) 杉山公規(同)
佐伯直美(北小二年) 熊田てつや
(同三年) 山田敬子(川辺中一年)
佐藤康一(同) 山田豊隆(同六年)
佐伯直美(北小二年) 熊田てつや
(同三年) 山田敬子(川辺中一年)
田原淳子(同六年) 加藤学(同)
児嘉徳(同五年) 加藤雅子(同)
加藤真由美(同) 加藤陽一郎(同)
田原淳子(同六年) 加藤学(同)
小塚孝明(同) 前島みゆき(北小
一年) 林ひろはる(同) 佐伯浩二
(同) 田中正樹(同二年) 武市ま
り(同三年) 水野匡府叙(同) 町
田ゆか(同) △一般 田原勝子、

年) 有馬みどり(川辺中二年) △
一般 橫山鉄子、遠藤明美
【努力賞】△児童・生徒 よこ
たみか(西小一年) 丹羽靖代(同)
横田きみよ(同) 桜井博之(同)
佐伯里美(同二年) 野中てつや(同)
紅谷和洋(同) 山田愛子(同二年)
たみか(西小一年) 丹羽靖代(同)
横田きみよ(同) 桜井博之(同)
佐々木なお子(同)
渡辺裕美子(同) 佐々木なお子(同)
大野公夫(同) 西村明理(同) 堀
江康子(同) 渡辺明美(同四年)
渡辺悦子(同) 佐伯俊美(同) 可
児嘉徳(同五年) 加藤雅子(同)
加藤真由美(同) 加藤陽一郎(同)
田原淳子(同六年) 加藤学(同)
小塚孝明(同) 前島みゆき(北小
一年) 林ひろはる(同) 佐伯浩二
(同) 田中正樹(同二年) 武市ま
り(同三年) 水野匡府叙(同) 町
田ゆか(同) △一般 田原勝子、



盆栽同好会員の力作が展示されたサツキ展=中川辺の第二艇庫で

モデル地区に指定

人権擁護に多彩な活動



力作ズラリ100はち

盆栽同好会

第7回町花サツキ展開く

盆栽同好会（山口五一会長・約六十人）は五月三十一日、六月一日の二日間にわたって、県営漕（そ）う）艇場第二艇庫で第七回町花サツキ展を開きました。会員が一人二はちぐらいずつ出品。高さ三メートルもある大きなものや樹齢三百年をこえる古木など、会員の丹精こめた作品約百はちが並べられました。

このほか会場では、サツキの即売会も開かれ、愛好者の間で好調な売れ行きをみせていました。

審査には同好会員らがあたり、枝ぶりなどを採点、次のみなさん

が入賞しました。（敬称略）

△特別最優秀賞 桑畠正義（上川辺）△町長賞 平岡千秋（石神）

人権モデル地区に指定され、活動内容などを話しあう人権モデル地区推進協議会員ら〔役場会議室で長、区長、人権擁護委員、民生委員、

一回開いていただけの人権相談を、本年度は第三水曜日の午前九時から毎月開くことにしています。相談には町の人権擁護委員と御嵩法

定は、四十五年度に統いて二度目。人権尊重の意識高揚をはかり、平和で明るい町づくりをすすめることがねらい。

この日の協議会には、小中学校長、区長、人権擁護委員、民生委員、

ほど、本町を本年度の人権モデル地区に指定、五月二十一日に役場

会議室で「人権モデル地区推進協議会」を開きました。本町への指定は、四十五年度に統いて二度目。人権尊重の意識高揚をはかり、平和で明るい町づくりをすすめることがねらい。

御嵩人権擁護委員協議会はこの地区に指定、五月二十一日に役場

員ら約二十人が出席、人権モデル地区推進協議会役員に委嘱状を渡しました。

モデル地区標柱などの設置、人権に関するアンケート調査、座談会などをおこない、職場、学校、となり近所だけでなく、家庭内で相手の立場を考え、思いやりやいたわりの気持ちを持つて、たがいに接していくことなどを話しました。

また、これまで毎年十二月に一回開いていただけの人権相談を、本年度は第三水曜日の午前九時から毎月開くことにしています。相談には町の人権擁護委員と御嵩法

岡本行雄（西柄井同）木下灝（下川辺同）横田利一（鹿塙同）渡辺保（民生委員協議会総務）馬場和子（連合婦人会長）船戸貞宗（人権擁護委員）井戸鶴吉（同）

△県議会議長賞 肥田欣二（比久見）△県議会議員賞 加藤乙彦（福島）△町議会議長賞 山口五一（中川辺）△町教育長賞 桑畠直喜（上川辺）△公民館長賞 長谷川敏幸（下川辺）△最優秀賞 村山十九（上川辺）△優秀賞 矢島昭二（中川辺）△川辺郵便局長賞 渡辺博彦（同）△商工会会长賞 長谷部衛（同）△農業協同組合長賞 長谷川進平（上川辺）△大垣共立銀行川辺支店長賞 長島正彦（同）△東濃信用金庫川辺支店長賞 神賀後藤市三（上川辺）△同努力賞 桑畠美智雄（同）西田利和（中川辺）△中島一郎（同）矢島加津代

務局職員があたります。

人権モデル地区推進協議会役員は次のみなさん。（敬称略）

公民館をきれいに

鹿塩婦人会員らが掃除

参加、クモの巣のはつた天井にハタキをかけたり、板の間のぞうきんがけをしたり、備品の茶わんややかんを洗つたりして、すっかりきれいになりました。

鹿塩の婦人会員らがこのほど、同地区公民館の掃除をしました。五月と十二月に毎年おこなつているもので、永い間先輩からひき継がれており、いまでは同婦人会の恒例行事として、すっかり定着しています。

この日の掃除には役員十六人が

同婦人会はまた、会費でガスストーブやガスコンロ、おひつなどを買って公民館備品として寄付しているほか「子どもの日」には、地区のこどもたちの家をまわってお菓子をくばるなど「地域のための婦人会活動」を積極的にすすめています。



ハタキやほうきを使って公民館の掃除をする鹿塩の婦人会員ら=同地区公民館で

ボート部が優勝 このほど滋賀県大津市の琵琶湖漕(そう)艇場で開かれた第三十三回朝日レガッタで、川辺中Aクルーが4分24秒6の好タイムで優勝しました。同中のほか入野中(静岡)瀬田中(滋賀)など八クル一が出場、川辺中Aはスタートな



の三分の一の給食用茶がまかなえるということです。

茶つみ 川辺中生徒らが5月19日、学校周囲のお茶つみ作業をしました^{II写真}。学校給食用のお茶を自給しようと10年前からはじめたもの。2時間の作業で約百三十キロの新茶を収穫、宗町の上麻生農協で加工しました。この日つんだお茶で、年間

の三分の一の給食用茶がまかなえるということです。

オールさばきで他のクルーを終始リード、同レガッタ二度目の挑戦で、みごと栄冠をものにしました。

川辺中

東 小

茶つみ 東小でも5月17日、児童らが校庭周囲の茶をつみました。児童らが茶つみ作業をはじめようになつたのは昨年から。勤労の尊さを教えることがねらいです。

西 小

イーグルスAが優勝 このほど坂祝中グラウンドで開かれた春季野球郡大会決勝で、イーグルスA^{II写真}が坂祝ライオンズAを6-1で破り、優勝しました。



いしいたくま(5歳)=下飯田
(上米田保育園)

はなしのひろば

町の話題、できごとは役場企画室広報係(電 2511-1代)へ。



村山和栄ちゃん（7か月）=中川辺

(勝一さん・美都子さん長女)



地区婦人会が毎年おこなっている
婦人会員らはこのほど、手縫いの
ぞうきん六百枚を上米田保育園、
東小、派出所へ寄付しました。同

【新役員】 □理事=伊藤新市
(中川辺) 加藤英治(比久見) □
監事=平岡喜八(中川辺)
【表彰】 小栗秀美(比久見) 鈴
木隆作(上川辺) 遠藤屯(中川辺)
座間史郎(下川辺)
ぞうきんを寄付 上米田地区の

交安協川辺支部が総会 交通安
全協会川辺支部はこのほど、商工
会館で定期総会を開きました。54
年度歳入歳出決算を承認したあと、
新年度事業計画を決めました。こ
としは△子どもとお年寄りおよび
自転車利用者に対する安全指導の
徹底△運転者に対するヘルメット
およびシートベルト着用運動の推
進――を重点に、事業をすすめることにしています。

△顧問 加藤寛明(中川辺) □
支部長 小栗美好(比久見) □副
支部長 横関道生(中川辺) 星屋
隆雄(西柄井) □書記 加藤和治
(比久見) □会計 桜井菊男(同)
【婦人部】 □部長 井島とみ子
(下川辺) □副部長 馬場和子
(比久見)
△監事 佐藤菊男(中川辺) 佐
伯茂(下麻生)
郡老人クラブ連合会総会 東白
川村の村民センターでこのほど、
郡老人福祉大会を兼ねた郡老人ク
ラブ連合会総会が開かれ、席上、
新役員の選出と老人クラブの発展
につくした人たちの表彰がおこな
われました。町内関係の新役員と
被表彰者は次のみなさん。(敬称
略)

(新役員) □理事=伊藤新市

(中川辺) 加藤英治(比久見) □
監事=平岡喜八(中川辺)**【表彰】** 小栗秀美(比久見) 鈴
木隆作(上川辺) 遠藤屯(中川辺)
座間史郎(下川辺)**ぞうきんを寄付** 上米田地区の

*

まちかど

恒例行事です。

上川辺

こども育成会運動会 中川辺

ども育成会主催の運動会がこのほ
ど、西小で約六百人の参加者を集
めて開かれました。第二分団一部
の消防団員が操法を披露したり、い
るいろな趣向をこらした運動会で
お年寄りの競技があつたりと、い
たしました。

福島

今月の料理

スペイン風 チャーハン

暑い季節になりました。冷や
飯が残ったときなど、野菜のた
っぷりはいったチャーハンは、
いかがでしょう。

区民運動会

第一回区民運動会

がこのほど、福島区民グラウンド
で開かれました。この日は八十歳
辺の武市敬三さんが表彰されまし
た。武市さんは20年以上無事故運
転の優良運転者。

中川辺

西小などへ現金寄付

中川辺の

西村三好さんからこのほど、西小、
第一保育園、老人福祉にと各五万
円ずつ計十五万円の現金の寄付が
ありました。この寄付は、先ごろ
亡くなつた西村さんの母やくさん
の遺志によるものです。

①上組②下組③西組

下川辺

ソフトボール大会

このほど下

川辺グラウンドで開かれました。
成績は次のとおり。

成績は次のとおり。
成績は次のとおり。

【つくりかた】

①ピーマン、タマネギ、ニンジン、ベーコン
はせん切り、トマトは小口切り、

イカはたんざく切り、さつとゆ

がいておきます②中華なべに油

を熱し、ベーコンをいため、タ

マネギ、ニンジン、ピーマン、

イカ、ごはんの順にいため、塩、

コショウをいれます③最後にト

マトを加え、手ばやくいためま

す④さらに盛りつけてから粉チ

ーズとパセリのみじん切りを散

らします。

【ポイント】いためるときは、

高温で手ばやく調理してください

い。あたたかいごはんでつくる

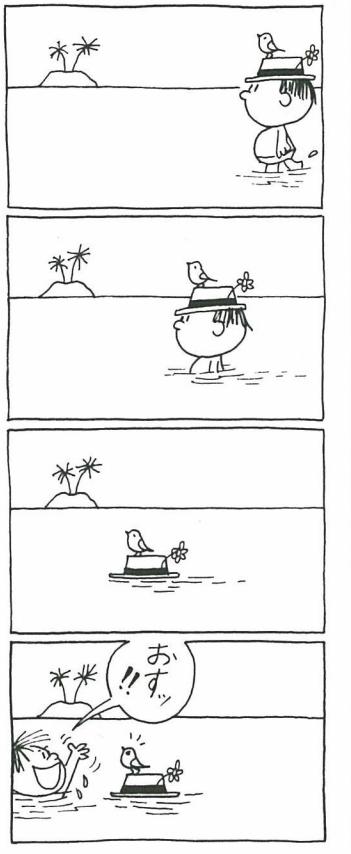
場合には、かために炊くこと。



ここにちは

ことし四月から青年協
議会の会長になりました。
ただいま同協議会の会員
は十八人。お祭りやクリ
スマスパーティーなど、
楽しい催しも計画してい
ます。ぜひ参加してください。
(石神・25歳)





非常のライセンス「来町」

ほど来町、中川辺の農協会館でサイン会を開きました。天知さんは、七月の御園座公演「花の大正琴」に主演、「ぜひ観劇においでください」とPRしたものです。

名古屋テレビの人気番組
「非情のライセンス」の主
演男優、天知茂さんがこの



目まい、立ちくらみ、立ちはだめなど、いわゆる脳貧血によつておきる症状は、軽い場合はすわつたり、横になつたりして、じつとしていれば、じきに治ります。しかし原因はいろいろありますので、専門医の受診が必要です。

ふだんの生活では、

次のような点に気をつけましょう。

△「こどもや〇〇」の場合

脳貧血は、夜ふかしや朝寝のために朝食ぬきで登校する小学生や、『美容』のために朝食ぬきで仕事にでかけるOLたちによくおきます。朝食は午前中のエネルギー源、規則正しい

くきちゃんとくりましよう。
△「若い女性や妊娠婦の場合」
貧血、たとえば鉄欠乏性貧血のために



そのため中高年者は、かなりず血圧や心電図、眼底検査など、定期的に成人病検診をうけましょ

ふだんの食生活に注意を

△「成人病の場合」
高血圧、動脈硬化、心臓病などいわゆる成人病が原因でおきる場合もあります。

レバーや赤身の肉、卵、牛乳、乳製品、ホウレン草、小松菜、ピーマン、カボチャなど鉄分や良質のタンパク質、ビタミンA・Cなどを多くとるように努めましょう。

△「貧血の場合」
目まい、立ちくらみがおきることがあります。医師の指導のもとに鉄剤を服用するのもどうぜんの手あてですが、それよりもたいせつなことは、ふだんの食事のとりかたです。





お
らせ

職場

中小企業者に小口融資



ごみの不法投棄をなくそう

ごみの正しい処理と生活環境、公害衛生を守るために「廃棄物の処理および清掃に関する法律」が定められています。みなさんは次のことをしてください。

▽ごみの不法投棄をしない。

▽家庭からでるごみ、粗大ごみは、町がおこなう収集日に指定の場所へだす。

▽自分で処理する場合は、他人に迷惑がかからない方法で焼却や埋め立てなどをする。

▽工場などからでる産業廃棄物は、その処理に問題も多いので、保健所などの関係機関とよく相談してから処理する。

▽産業廃棄物の収集、運搬などの処理を委託する場合は、許可をうけた処理業者であることを確認してから委託する。

▽許可をうけていない「モグリ」の処理業者に委託すると、委託したほうも違反となります。

お願い

町内の中小企業者の経営安定をはかるため、県信用保証協会の追認保証による融資を次のとおりおこないます。

◇貸付限度額 百五十万円以内

◇資金使途 運転資金

◇貸付期間 50か月以内

◇信用保証料率 年利六・五%

◇申しこみ場所 商工会館

申しこみ資格などくわしいこと

▽練習日時 □水曜日□午後6時

▽参加資格 小学生であれば男

女を問わず

▽締め切り 8月末日

▽応募先、応募票の請求先 県

労働金庫で生活・住宅資金借り入れ

労働組合のない企業や商店で働いているかたたちも、県労働金庫から生活資金や住宅資金が借りられます。町が出捐(えん)金(基)本財産(基)をだしている県労働者信用基金協会を通じて借りられるもので、同基金協会が借り入れ人の保証をしてくれます。

◇借り入れ資格 ひとつの事業所に1年以上勤めている人

◇借り入れ額 □生活資金(基)最高五十万円(利息年一〇・四四%)

▽住宅資金(基)同一千万円(同七・八〇一九・二四%)

◇借り入れ手続き 県労働金庫

おめでた おくやみ

(四月中の届け出)

〔出生〕□上から住所、出生児、父親、続柄の順

上川辺 坪内 太郎 正行 二男 下吉田 赤坂 実香 政美 長女

石神 佐伯 良多 英治 二男 比久見 加藤 愛 英邦 長女

中西 祥平 清二 長男 下麻生 佐合 真紀 孝司 長女

前田 朋香 英樹 二女 石川 辺 岩倉 健太郎 利己 長男

豊田市 宮松 充裕 二男 下川辺 座間 正行 座間 正行

〔結婚〕

上川辺 坪内 太郎 正行 二男 □下飯田 横井 俊雄 村上 慶子 犬山市 □鹿 塩 井戸 光子

石神 佐伯 美穂 正己 二女 美濃加茂市 横井 俊雄 村上 慶子 犬山市 □鹿 塩 井戸 光子

中西 祥平 清二 長男 □福 島 山田 美鈴 □上川辺 坪内さつき 犬山市 □鹿 塩 井戸 光子

前田 朋香 英樹 二女 七宗町 山岡 正明 美濃加茂市 小池 孝司 □西柄井 康司 犬山市 □鹿 塩 井戸 光子

豊田市 宮松 充裕 二男 上川辺 佐伯 君子 山口 祐子

中川辺 大谷 常吉 上川辺 佐伯 君子 山口 祐子

中川辺 大谷 常吉

中

町史編さん室だより



—その56—

この論争の判決は、明治十二年十二月二十八日であった。この間、下川辺村はその費用の負担に耐えかねて願下届を提出し、独自の行動をとつていった。さらに上川辺村も同じような理由から脱落し、この時期には、柄井、中川辺、石神三村に對して鹿塩一村となつて、裁判が継続されることとなつた。

大阪上等裁判所の判決は内山林十一か所、荒地八か所を入会地と認定したもので、鹿塩村にとつて一部不利な判決となるものであつた。

その後鹿塩村内では、この判決をめぐつて再三論議が重ねられた

能古山入会論争考 (24)

大審院（最高裁）から、大阪上等裁判所に審議をうつされた。その後鹿塩村内では、この判決をめぐつて再三論議が重ねられた

さき大根吊せし藁の含まれぬ
老母炊きくれし惣菜の中に
泥くさき顔と思えど田に立てば
王者のごとく胸張るわれか 横山 寿子
示すこととのなきさみしきを抱きつつ
ガス瞬間湯わかし器の小さな口
火でも、一時間に約二百キロカロリーのガスを消費します。

足菱えて試歩する知人に行き会いて
明るき言葉さがしつ語る 牧田たまゑ
旋盤のひたすら回る窓の外
桜の花のひとひらが散る 長瀬 宗子
表情なく査証官押すスタンプを
かたく聞きつづバスポート受く 井戸 義勝
病い癒え厨にあれば目にしむる
黄味と緑の惣菜鮮らし
黙しみな耳傾けぬ廃棄車の
遠ざかり行く車輪の響きに
ひさびさに鍵の柄とりて照りそぞぐ
光の中に春を耕す

が、その結果同年八月十六日、再度大審院への上告がなされた。これは鹿塩村単独の行動で、上告者は高橋久吉、若井元次郎の代表名となつていて、その通達をだし、上告にかかる訴訟費用全額を、柄井村ほか二か村の負担との判決を言い渡している。明治十三年九月十日のことである。

大審院での裁判は十月にはいつから開始され、多数の証拠は納古山論争の、有利な解決をめざした村民あげての協力であつた。大審院での審議はただちに開始され、大阪上等裁判所での主文の是非をひとつひとつ解明しながら、結果的にはこれを全面破棄したも

（木下 尚年）

わたしたちの作品

佐合 武

さき大根吊せし藁の含まれぬ 老母炊きくれし惣菜の中に 泥くさき顔と思えど田に立てば 王者のごとく胸張るわれか 横山 寿子	先輩のスパイク決まるぼくの顔 こわい夢逃げたいけれど逃げられぬ 新婚旅行の娘を見送りぬ 岩井三千代	一年生きいきなやつ多すぎる チヤイムなり先生終わらずいらいらし 一年生	石家 秀良 井戸 稔文 佐伯 三幸
泥くさき顔と思えど田に立てば 王者のごとく胸張るわれか 横山 寿子	足菱えて試歩する知人に行き会いて 明るき言葉さがしつ語る 牧田たまゑ	スーザーである子も買ったぼくも買お 加藤 智	高木 学
旋盤のひたすら回る窓の外 桜の花のひとひらが散る 長瀬 宗子	表情なく査証官押すスタンプを かたく聞きつづバスポート受く 井戸 義勝	チヤイムなり先生終わらずいらいらし 一年生	高田 直樹
病い癒え厨にあれば目にしむる 黄味と緑の惣菜鮮らし 黙しみな耳傾けぬ廃棄車の 遠ざかり行く車輪の響きに ひさびさに鍵の柄とりて照りそぞぐ 光の中に春を耕す	母ちゃんがでかけりやテレビにかじりつき 富樫 和彦	兩親のるすにかぎつてよく電話 母さんは電話しながら掃除をし 土谷 時博	日記帳自分のいいことばかり書く 平岡 輝男

人口の動き

総人口	10,463人	(−23)
男	5,157人	(−23)
女	5,306人	(±0)
世帯数	2,601戸	(+17)
転入	24人	(−21)
転出	34人	(−13)
=5月末住民登録人口より=		